



2020年1月27日 No.2  
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

# 建交労

2020年春闘・月間推進ニュース

## 1月26～27日第21回中央委員会を開催 2020年春闘方針・統一要求基準等を確定

全ての職場組織で2月13日に必ず春闘要求書を提出しよう

1月26日(土)～27日(日)に東京・台東区民会館で第21回中央委員会を開催しました。角田季代子中央執行委員のあいさつでは「私物化と暴走政治を続ける安倍政権を包囲する機運が高まっている。9条改憲阻止をさらに大きく広げよう」続いて「建交労の各業種部会の掲げてきた、産業・業種の制度政策と最賃1500円を実現させる高まりを結び付けて、組合員の実利獲得を実現させよう」と呼びかけました。廣瀬書記長が20春闘方針、統一要求基準などを提案し、全体討論をおこないました。全体では延べ28人が発言し、「20春闘の構え、10万人要求アンケートの推進、各職場・地域での経済闘争の推進、組織拡大、改憲阻止の学習・宣伝行動、解雇撤回争議の取り組み、辺野古基地建設反対、原発ゼロ・震災復興」など各地のとりくみがリアルに紹介されました。(概要3月号に掲載予定)提案されたすべての議案を採択し、2020年春闘闘争宣言を確認し、中央委員会を終えました。



2020春闘で大幅賃上げを実現しよう！

## 京都市長選挙を激励しカンパ届ける

2月2日(日)投開票日を迎える京都市長選挙で、市民の共同が広がり、安倍政権の悪政を丸写しする現市政を転換させる流れが広がっています。

第21回中央委員会では、早田京都府本部書記長が福山和人市長誕生に向けた支援カンパを参加者に呼びかけ、会場内で6万円以上が集まり、角田委員長から重村京都府本部委員長へ手渡されました。



角田委員長から重村京都府本部委員長へカンパを手渡しました。(1月26日)